

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	12,058	14,378	▲2,320
普通預金	20,245,495	19,735,565	509,930
定期預金	12,000,195	12,000,195	0
流動資産合計	32,257,748	31,750,138	507,610
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,173,297	3,173,297	0
投資有価証券	728,841,902	729,238,181	▲396,279
基本財産合計	732,015,199	732,411,478	▲396,279
(2) 特定資産			
25周年記念助成事業準備預金	0	11,100,000	▲11,100,000
特定資産合計	0	11,100,000	▲11,100,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	0	128,100	▲128,100
その他固定資産合計	0	128,100	▲128,100
固定資産合計	732,015,199	743,639,578	▲11,624,379
資産合計	764,272,947	775,389,716	▲11,116,769
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	326,436	33,525	292,911
流動負債合計	326,436	33,525	292,911
負債合計	326,436	33,525	292,911
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	703,732,919	704,129,198	▲396,279
受贈投資有価証券	26,282,280	26,282,280	0
指定正味財産合計	730,015,199	730,411,478	▲396,279
(うち基本財産への充当額)	(730,015,199)	(730,411,478)	(▲396,279)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	33,931,312	44,944,713	▲11,013,401
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(11,100,000)	(▲11,100,000)
正味財産合計	763,946,511	775,356,191	▲11,409,680
負債及び正味財産合計	764,272,947	775,389,716	▲11,116,769

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産受取利息	7,960,319	7,256,482	703,837
特定資産受取利息	2,977	81,992	▲79,015
受取寄付金	72,000,000	72,000,000	0
受取寄付金	72,000,000	72,000,000	0
運用財産受取利息	14,861	15,103	▲242
雑収入	0	1,000	▲1,000
経常収益計	79,978,157	79,354,577	623,580
(2) 経常費用			
事業費			
支払助成金	71,250,000	71,530,000	▲280,000
研究助成	59,000,000	59,000,000	0
国際交流助成	7,550,000	8,480,000	▲930,000
学会等開催助成	4,700,000	4,050,000	650,000
会議費	2,591,500	2,284,787	306,713
諸謝金	4,209,804	4,009,338	200,466
旅費交通費	2,295,989	2,124,199	171,790
印刷製本費	585,637	606,292	▲20,655
消耗品費	364,059	355,011	9,048
通信運搬費	1,940,332	1,887,605	52,727
減価償却費	128,100	256,200	▲128,100
雑費	96,190	95,168	1,022
事業費計	83,461,611	83,148,600	313,011
管理費			
役員報酬	4,630,480	1,130,480	3,500,000
会議費	526,696	371,076	155,620
旅費交通費	1,156,706	609,589	547,117
印刷製本費	178,454	137,920	40,534
消耗品費	82,473	39,912	42,561
通信運搬費	367,219	329,852	37,367
会費	173,350	173,350	0
雑費	414,569	344,979	69,590
管理費計	7,529,947	3,137,158	4,392,789
経常費用計	90,991,558	86,285,758	4,705,800
当期経常増減額	▲11,013,401	▲6,931,181	▲4,082,220
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲11,013,401	▲6,931,181	▲4,082,220
一般正味財産期首残高	44,944,713	51,875,894	▲6,931,181
一般正味財産期末残高	33,931,312	44,944,713	▲11,013,401
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	2,503,721	2,503,721	0
一般正味財産への振替額	▲2,900,000	▲2,900,000	0
固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	26,282,280	▲26,282,280
固定資産受贈益計	0	26,282,280	▲26,282,280
当期指定正味財産増減額	▲396,279	25,886,001	25,489,722
指定正味財産期首残高	730,411,478	704,525,477	25,886,001
指定正味財産期末残高	730,015,199	730,411,478	▲396,279
III 正味財産期末残高	763,946,511	775,356,191	▲11,409,680

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産) 現金預金	現金	手元保管	運転資金として 12,058
	普通預金	みずほ銀行 相模大野支店	運転資金として 7,186,502
		ジャパンネット銀行 すずめ支店	運転資金として 13,031,304
		みずほ銀行 町田支店	運転資金として 27,689
	定期預金	ジャパンネット銀行 すずめ支店	運転資金として 12,000,195
現金預金合計			32,257,748
流動資産合計			32,257,748
(固定資産) 基本財産	定期預金	みずほ銀行 町田支店	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 3,173,297 3,173,297
	投資有価証券	国債	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 728,841,902 302,559,622
		シングル・クレジット・リンク債	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 100,000,000
		クレディ・スイスコーポラル債	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 100,000,000
		モルガン・スタンレー ステップアップ債	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 100,000,000
		ゴールドマンサックス債	満期保有目的で保有し、利息を公益目的事業および管理運営の財源としている。 100,000,000
		非上場株式1銘柄	寄附により受け入れた株式であり、配当等を公益目的事業の財源としている。 26,282,280
	基本財産合計		
固定資産合計			732,015,199
資産合計			764,272,947
(流動負債)	未払金	学会等開催助成金、会議費、交通費、諸謝金、消耗品、および通信運搬費に対する未払額	公益目的事業に供する支払助成金、印刷製本費、通信運搬費および管理運営に供する通信運搬費の未払分 326,436
	流動負債合計		
負債合計			326,436
正味財産			763,946,511

監査報告書

平成31年4月16日

公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団

理事長 松田 譲 殿

公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団

監事 樋口 節夫 印

監事 柴 毅 印

私たちは、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団の第8期事業年度における会計及び業務を監査するため、帳簿ならびに関係書類の閲覧、理事会及びその他の会議に出席し理事から業務の報告を聴取するなど、必要と思われる監査手続を用いて財務諸表等の正確性及び業務執行の妥当性について検討した結果、次のとおり報告します。

1. 貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況を適正に表示していると認めます。
2. 事業報告書及び附属明細書の内容は、法人の業務執行の状況を正しく示していると認めます。
3. 理事の職務執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以 上